



# 学校だより よつわ

教育目標「進んで学び 生き生きと活動する子ども」

柏崎市立田尻小学校 No. 5 (R7. 9. 30)

田尻小ホームページ : <https://www.kenet.ed.jp/tajiri/tayori/>



## スポーツの秋

### ～親善陸上大会 6年生男子4×100m リレー優勝～

校長 ○○ ○○

今年の夏は暑過ぎました。9月に入っても、暑さは通り過ぎず、冷房に頼りっきりの生活が続き、いつ終わるのか、虫の声はするものの、夜の気温は下がる気配が感じられなかったことを思い出します。

この暑い秋のはじめに、世界バレーの大会における日本代表女子チームの粘り強いプレーに感動し、一緒になってプレーしているかのように、毎試合声を出して応援していました。家族からは、「誰と話しているの？ 独り言？」と黙って視聴してと、言われ続けていました。



その後も、世界陸上東京大会が開幕し、世界のスーパースターが続々と画面上で、躍動している様子に、目が離せない9日間となりました。世界の壁は高いけれど、自分の成長を信じ、努力し続ける日本選手に拍手を送りつつ、自分自身の有り様を見つめる機会にもなりました。

田尻小学校でも、教職員を熱くさせる児童の姿が休み時間に見られました。6年生のリレーチームの自主練習です。和気あいあいと楽しそうに、練習に励んでいる様子も立派ですが、互いの良さを引き出すバトンパスについて、お互いに意見交換をして、優勝を目指して、自分たちに合うバトンパスを相談していました。走り出す位置、走り出すスピード、渡すタイミングと声かけの声、受け取る手のひらの形、腕の高さまで、いろいろ互いに注文を付けながら、取り組んでいました。良き仲間、良きチームを感じさせる休み時間の児童の様子でした。

その成果が、9月26日、柏崎市営陸上競技場で行われた親善陸上大会で発揮されました。「努力はうそをつかない」まさに、目指す理想のバトンパスに向けて、時間を惜しんでリレー練習に励んだ事実、そして、その成果が親善陸上大会の場で発揮されたように思います。「おめでとう、よつわっ子達。そして、リレーメンバーのみんな、ご苦労様、よく頑張ったね」心より、ねぎらいたいと思います。教員をしていると、時々、子どもたちから教わることがあります。純粋で真っ直ぐな心を通して、目標に向かって努力する大切さ、その尊さを学ばせていただきました。

この紙面をお借りして、保護者、地域の皆様に、男子リレーの優勝を報告いたします。